

説明会資料

平成17年12月期中間決算説明会

平成17年8月24日
ハイブリッド・サービス株式会社

連結子会社について

平成17年12月期中間決算について

- ・ 中間決算サマリー
- ・ 平成17年中間期要約損益計算書
- ・ 平成17年中間期要約貸借対照表
- ・ 平成17年中間期要約キャッシュ・フロー計算書

今後の戦略について

- ・ 国内戦略
- ・ 海外戦略

平成17年12月期通期業績見通しについて

- ・ 平成17年通期要約損益計算書

連結子会社について

連結子会社

海伯力国際貿易(上海)有限公司

主な事業内容

カタログによるオフィス廻りの消耗品の販売



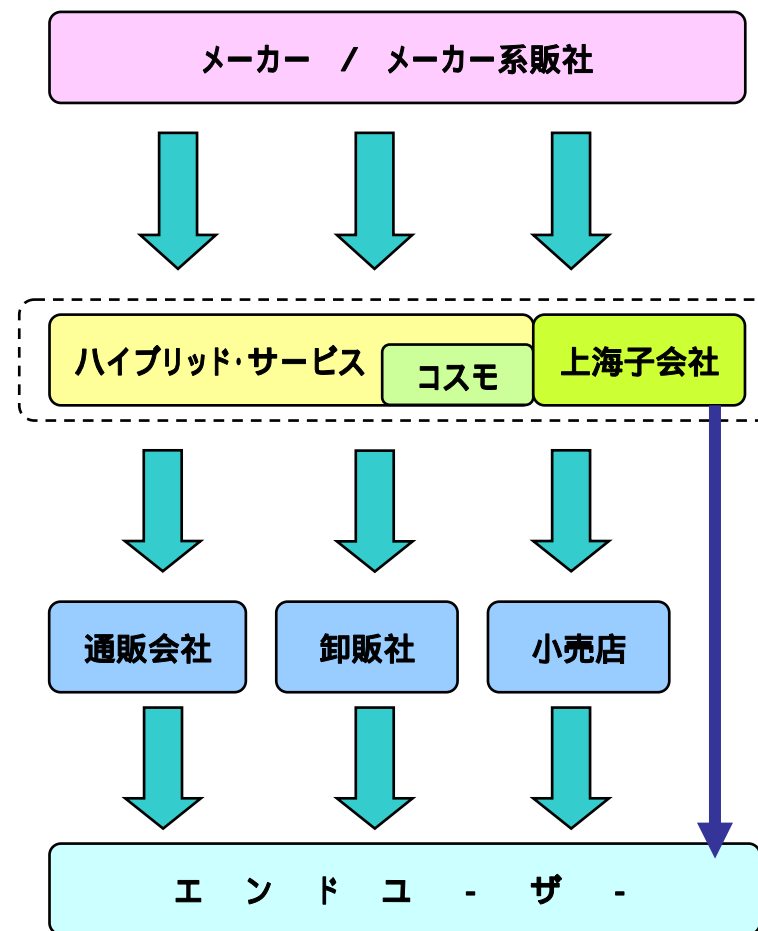
有限会社コスモ

主な事業内容

当社の入出荷作業を中心に、物流全般を担当



流通経路

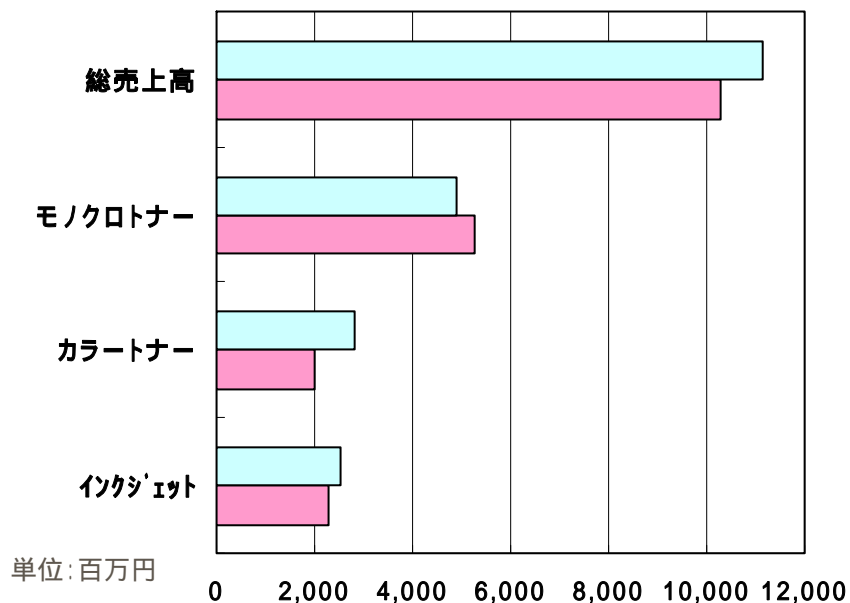


平成17年12月期中間決算について

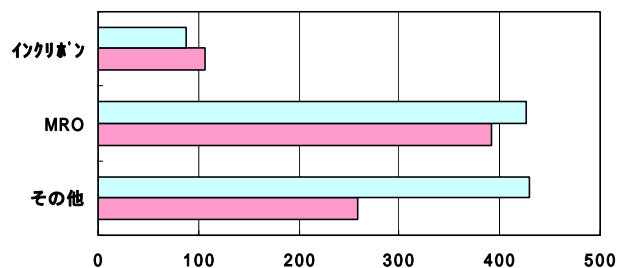
平成17年12月期中間決算サマリー



前年同期比(単体比較)



プリンタのモノクロからカラーへのリプレイスが進みモノクロトナーの落込みをカラートナー及びインクジェットカートリッジの伸長でカバーし売上高は前年同期を上回ることができました

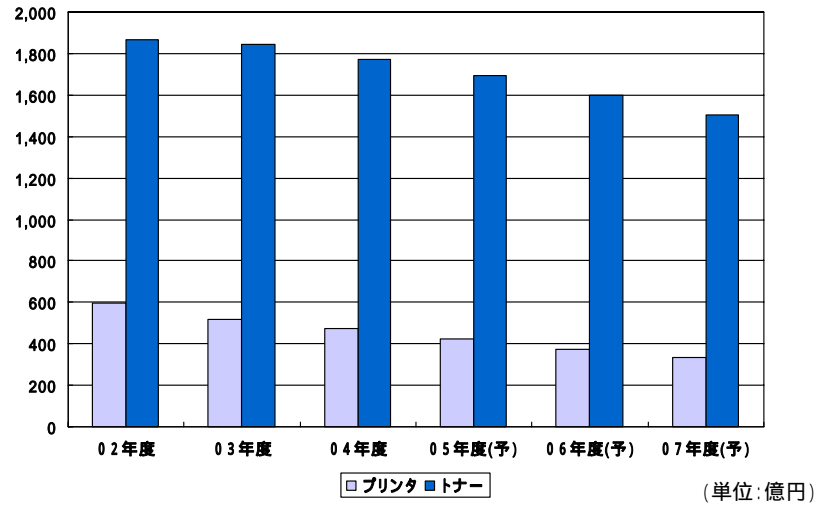


MROは順調に推移しその他の中ではOA用紙が大幅な伸びを示しました

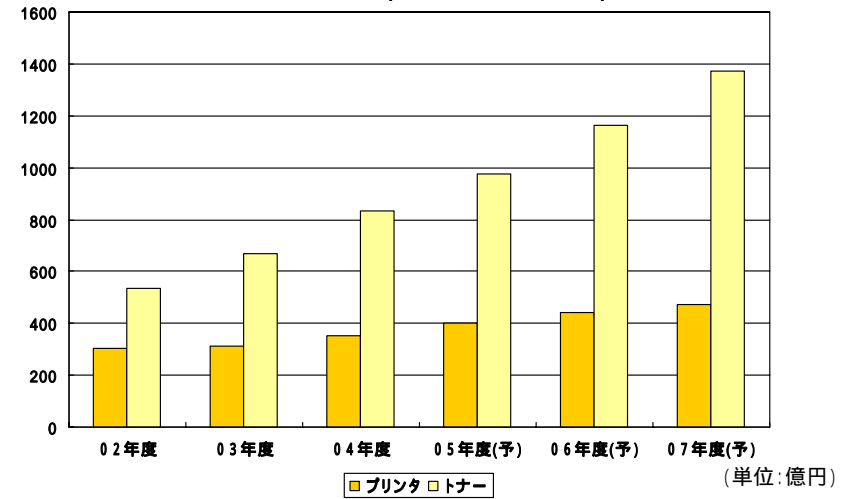
今上期 前上期

(注) MROとはMaintenance Repair Operation の略称で当社では通販代理店事業を示します

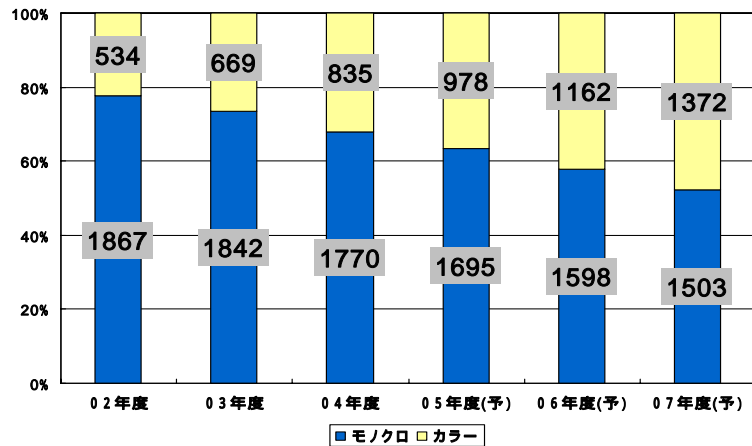
モノクロ(プリンタ:トナー)



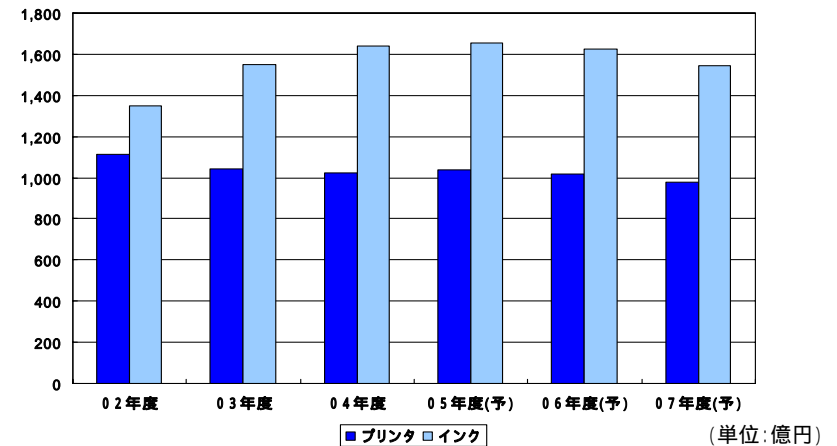
カラー(プリンタ:トナー)



トナーカートリッジ(モノクロ:カラー)

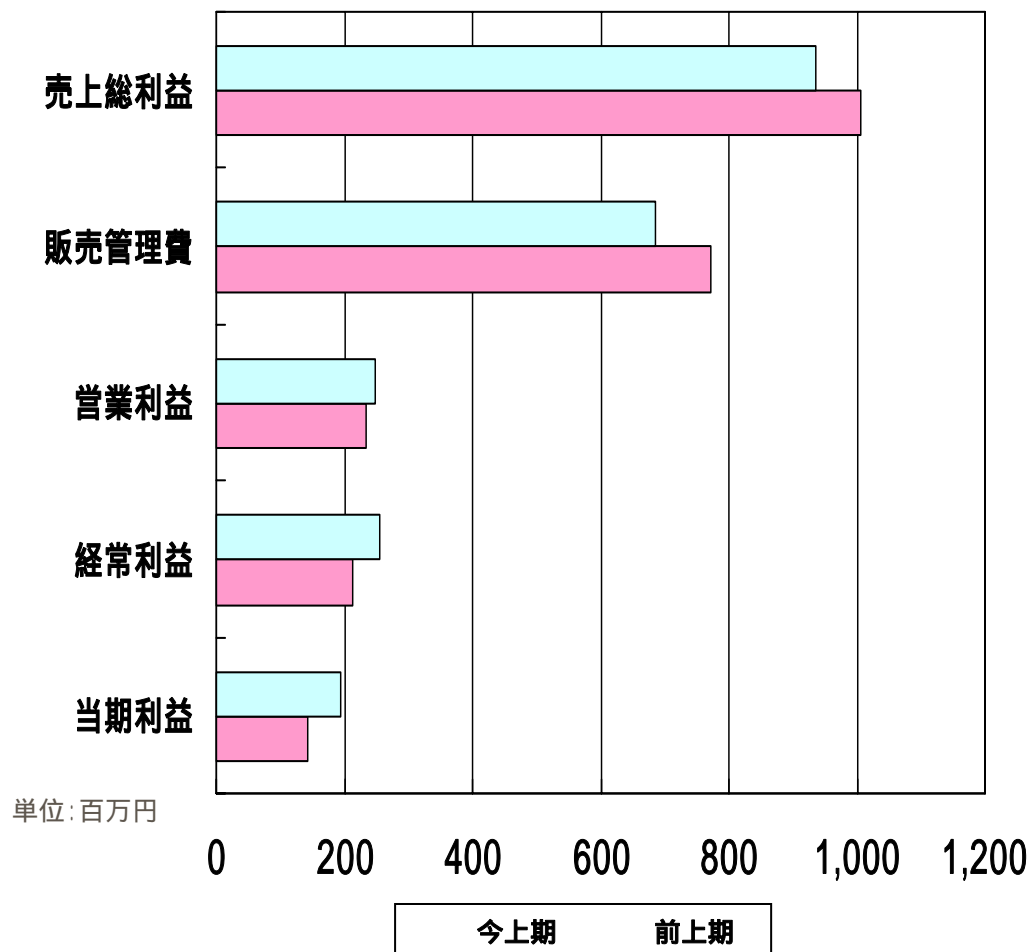


インクジェット(プリンタ:インク)



平成17年12月期中間決算サマリー

前年同期比(単体比較)



主力のモノクロトナーが市場の成熟化による利益率の低下で全体の売上総利益は落ちましたが、販管費の抑制により営業利益は前年同期を上回りました
当期利益は特別利益の発生により大幅な伸びを示しました

平成17年中間期要約損益計算書



(単位：百万円)

	平成17年12月 中間期(連結)	平成17年12月 中間期(単体)	平成16年12月 中間期(単体)	前年同期 単体比較
売上高	11,190	11,161	10,304	108.31%
モノクロトナー	4,887	4,887	5,251	93.06%
カラートナー	2,803	2,803	2,018	138.89%
インクジェットカートリッジ	2,528	2,528	2,278	110.97%
インクリボン	87	87	106	82.07%
M R O	455	426	392	108.67%
その他	430	430	259	166.02%
売上総利益	938	935	1,006	92.94%
販売管理費	701	686	771	88.97%
営業利益	237	248	234	105.98%
経常利益	234	256	212	120.75%
当期純利益	172	195	143	136.36%

(注) 上海子会社の売上はMROに含まれます

平成17年中間期要約貸借対照表



(単位：百万円)

	平成17年12月 中間期(連結)	平成17年12月 中間期(単体)	平成16年12月 期末(単体)	増 減(単体比較)
流動資産	8,183	8,034	8,403	369
固定資産	1,113	1,281	1,175	106
有形固定資産	81	73	71	2
投資その他資産	1,008	1,184	1,077	107
資産合計	9,296	9,315	9,579	264
流動負債	4,476	4,457	4,808	351
短期借入金	1,050	1,050	900	150
固定負債	2,793	2,793	2,793	0
長期借入金	2,500	2,500	2,500	0
負債合計	7,269	7,250	7,602	352
資本合計	2,026	2,065	1,977	88
負債・資本合計	9,296	9,315	9,579	264

平成17年中間期要約キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	平成17年12月 中間期(連結)	平成17年12月 中間期(単体)	平成16年12月 期末(単体)
営業活動によるCF	168	206	37
投資活動によるCF	297	382	14
財務活動によるCF	68	68	371
期末残高	1,807	1,695	1,803

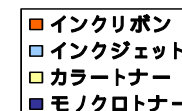
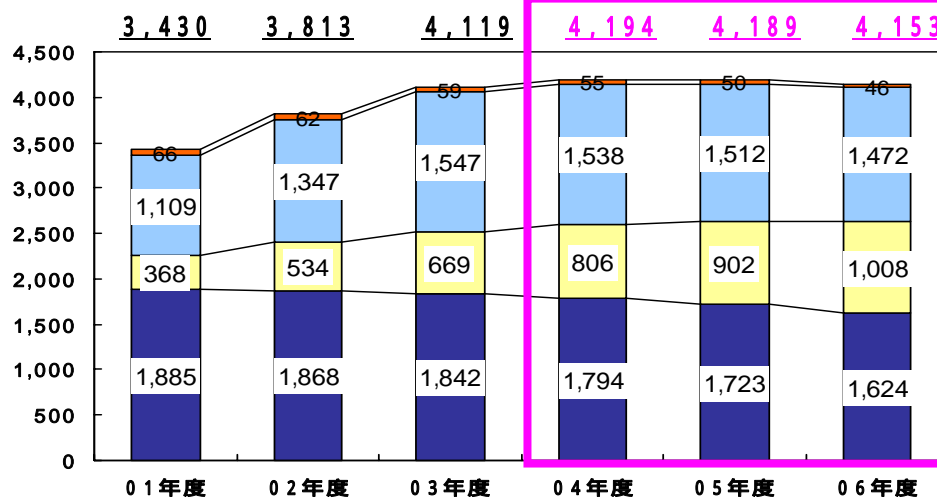
今後の戦略について

市場動向

マーキングサプライ品市場全体

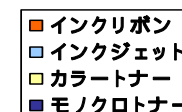
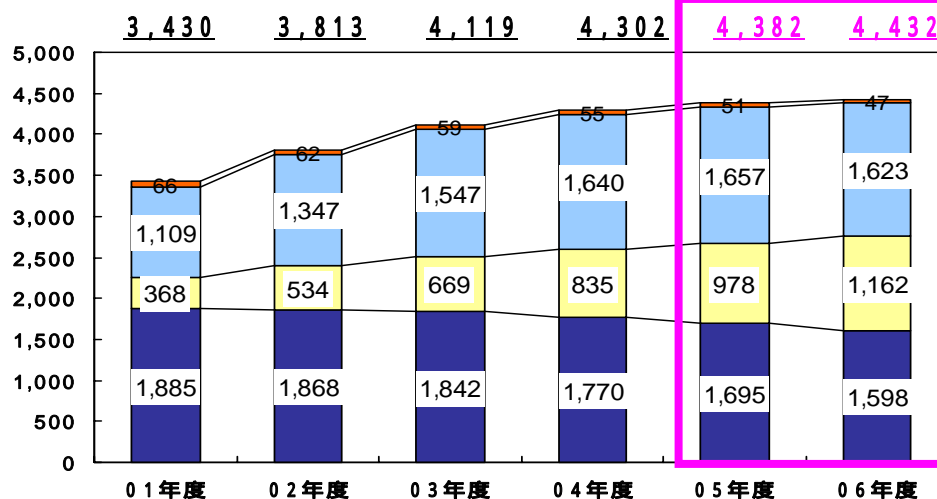
予 想

前回調査



(単位: 億円)

今回調査



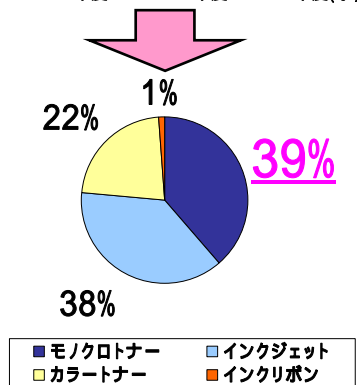
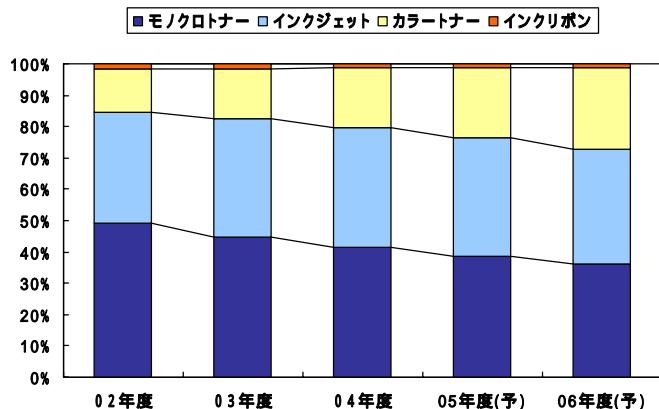
(注) 資料の出所: BNS株式会社より

今後の戦略(国内)

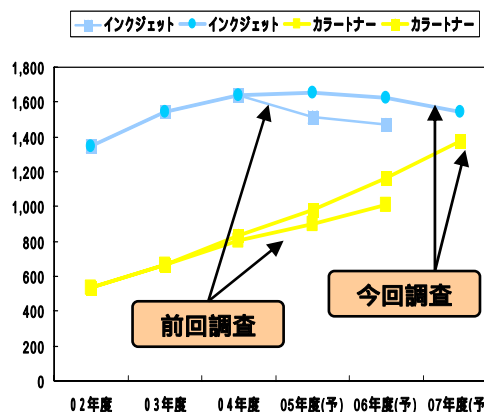
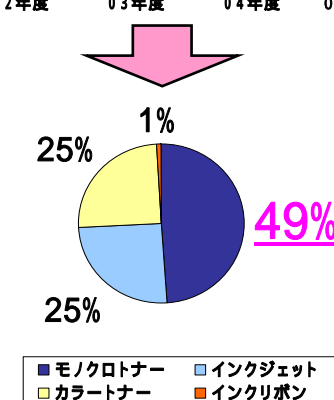
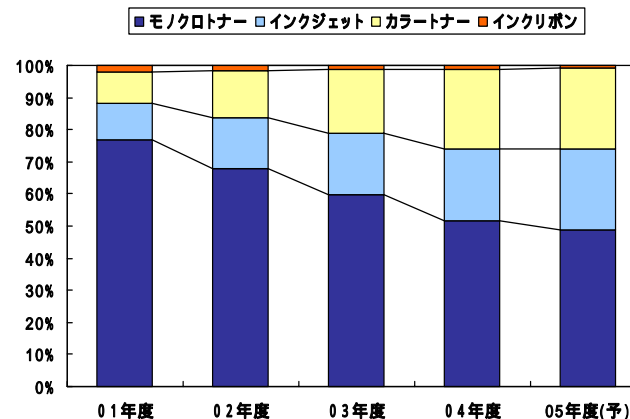


伸張著しいカラートナー及びインクジェットカートリッジの売上を伸ばし、モノクロトナーの構成比率を市場全体の構成比率に近づける！

マーケット全体



当社の売上構成



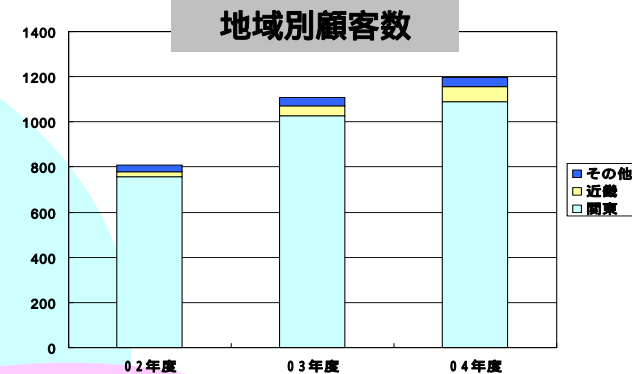
(注) 資料の出所：B N S 株式会社より

今後の戦略(国内)



新地域

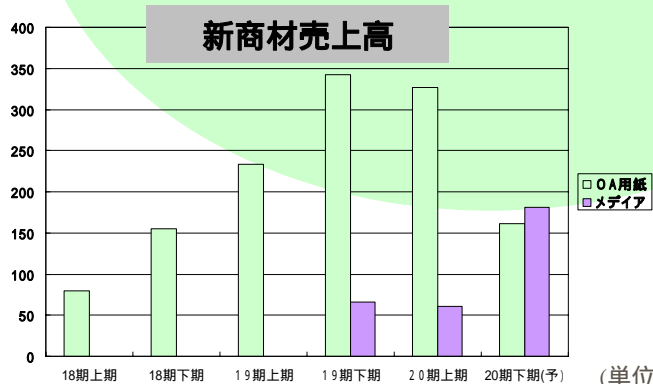
地方の有力顧客の開拓！



3新戦略の徹底

新商材

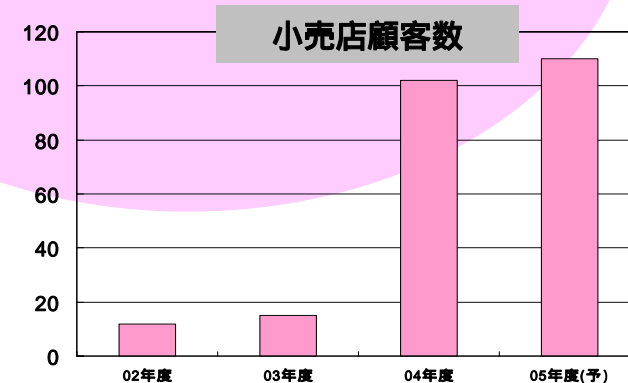
顧客ニーズにあった新商材の発掘！



(単位:百万円)

新顧客

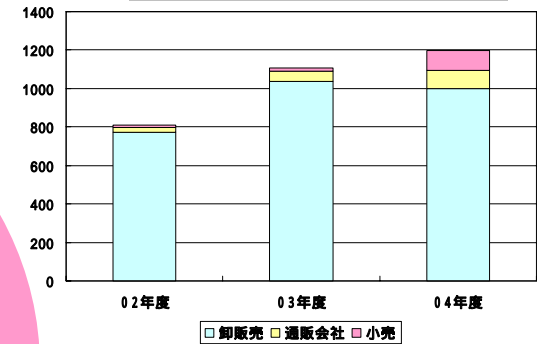
卸販社・通販会社に次ぐ小売店(量販店)開拓！



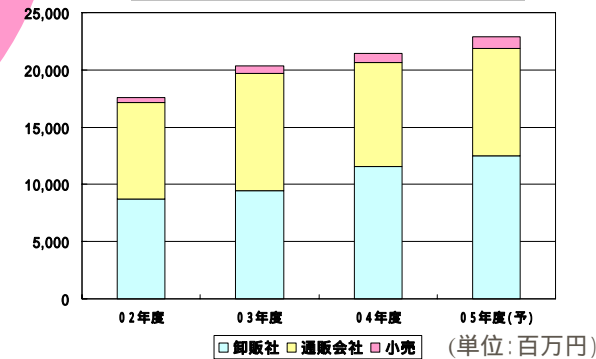
今後の戦略(国内)



販売チャネル別顧客数



販売チャネル別売上高



OA用紙・記録メディア等の新しい商材を核に通販会社・卸販社に次ぐ第3の販路である小売店(家電量販店・ホームセンターなど)を開拓し、併せてトナー・インク等の商品販売も行う

今後の戦略(海外)

早期に中国での営業拠点の強化・拡充を図り、国内売上高(単体)の10%
利益の15%を確保する!

カタログ通販事業

文具系カタログ



3つの柱

特殊プリンタ

の販売

ペンタックス製高速連帳プリンタ



工業用消耗品

の販売

PISCO製空気圧機器



今後の戦略(海外)

上海での営業開始後1年を経過し、今後は3つの柱を中心に北部沿海地区(北京中心)及び南部沿海地区(華南経済圏)へも営業拠点を拡大してまいります。

カタログ通販によるオフィス消耗品の販売

上海在住の日系企業約3,000社を対象にカタログによる文具等のオフィス消耗品の販売を行っております

特殊プリンタの直販

FINETAXの中国での正規販売代理店の認定を受け
今期より高速連帳プリンタの営業を開始
FINETAXはペンタックス社の台湾ブランド名です

工業用消耗品の販売

PISCOシンガポールの正規販売代理店の認定を受け
中国市場におけるPISCO製品の販売を下期より開始

(注)工業用消耗品とは主に各種工場のオートメーション機器・工業用ロボットなどに使用する部品でコンプレッサの圧縮空気からの圧力を利用して駆動力を伝達するパーツ

消耗品に軸足を置いた
多チャンネルでの展開






FINETAX
Official Distributer

52枚/分速帳高速印刷レーザープリンターのご用命はオフィスダイレクトまで



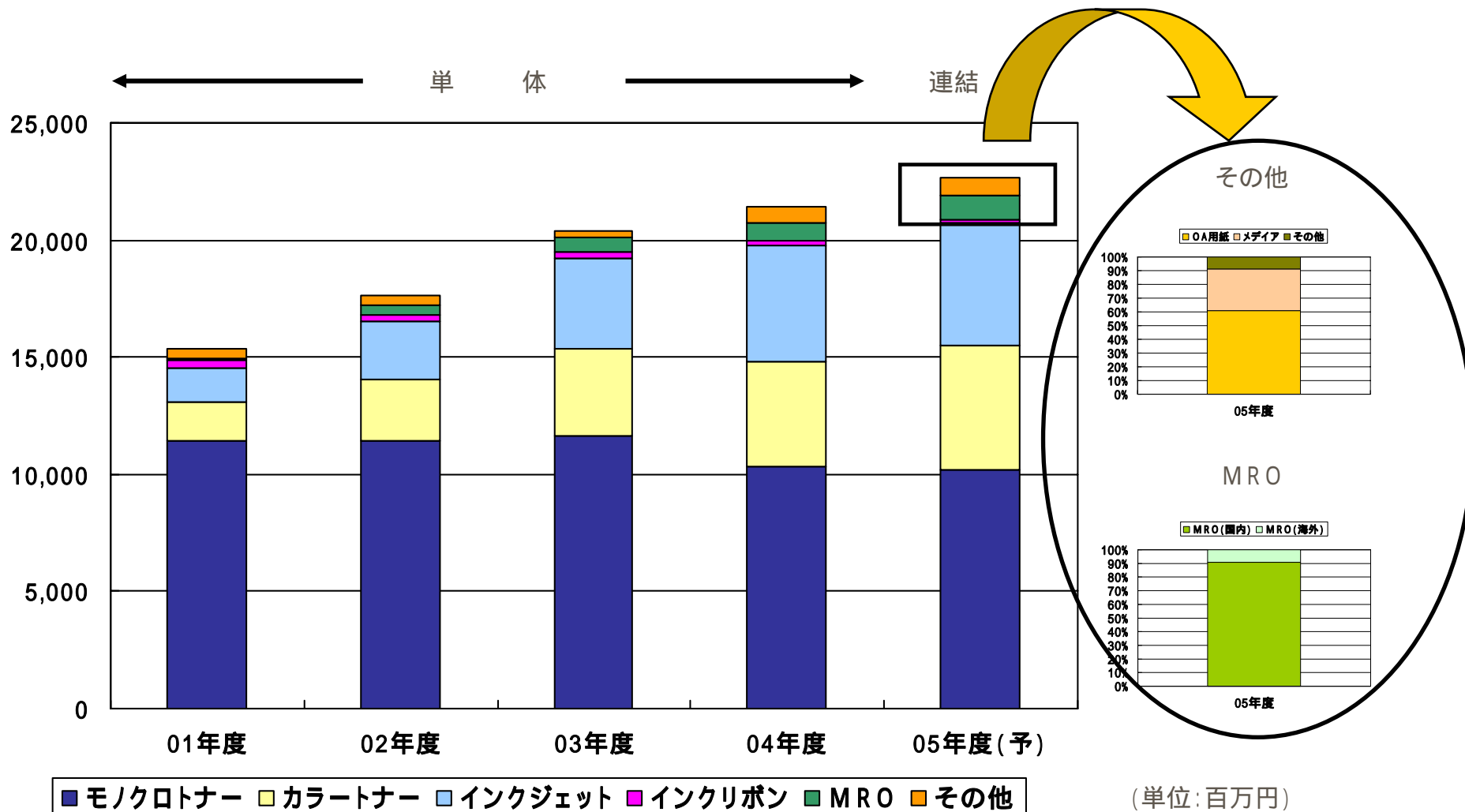
PISCO
PNEUMATIC EQUIPMENT

ピスコ商品はあらゆる産業界を支える空気圧機器を幅広く取り揃えております。

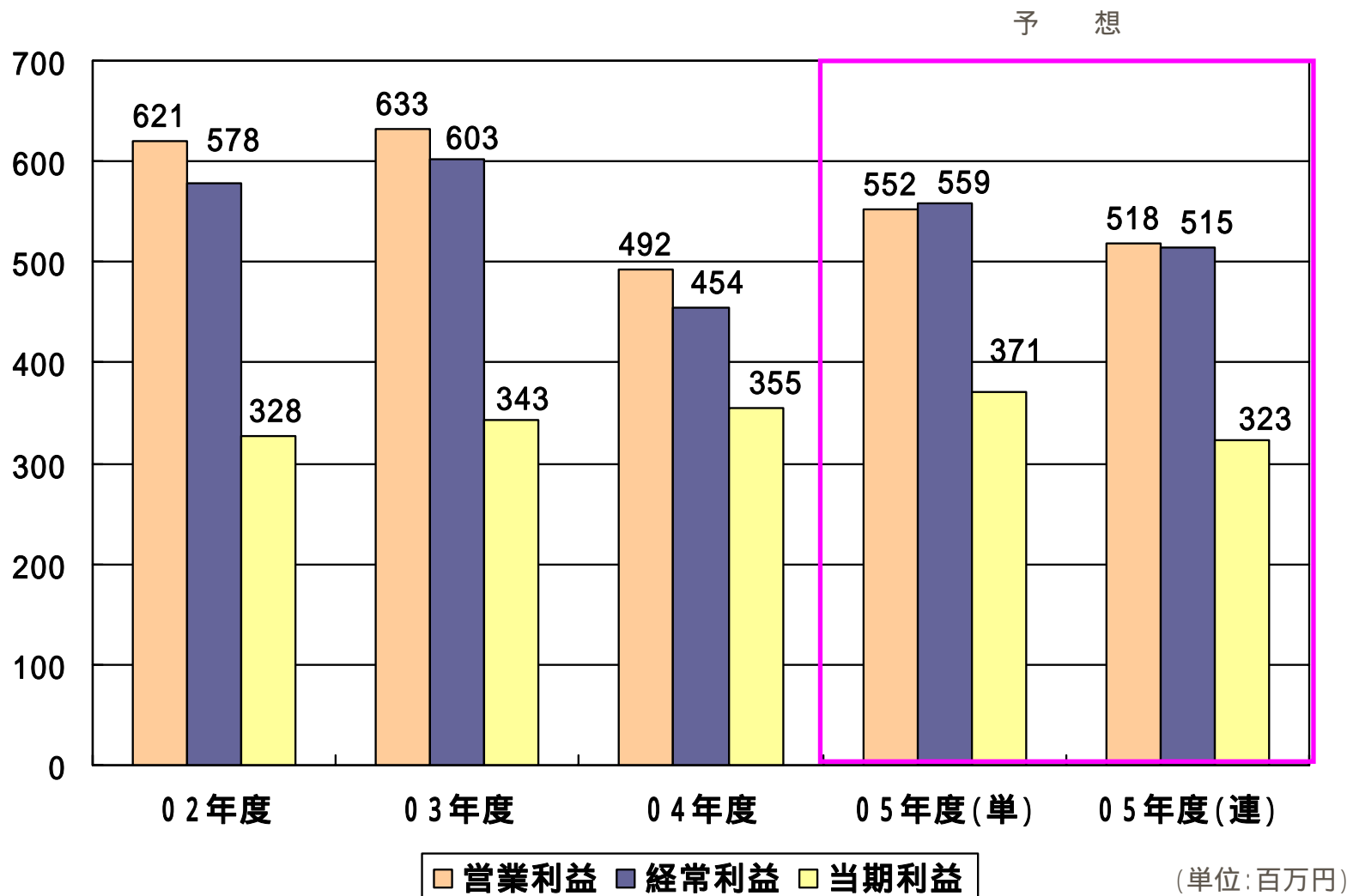
- 空気シリンダー
- 空気モーター
- 空気配管
- 空気圧検知器
- 空気圧スイッチ
- 空気圧リレー
- 空気圧センサー
- プラテールビューンシリーズ

平成17年12月期通期業績見通し

通期売上予想



通期利益予想



平成17年通期要約損益計算書



(単位：百万円)

	平成17年12月 通期(連結)	平成17年12月 通期(単体)	平成16年12月 通期(単体)	前年同期 単体比較
売上高	22,689	22,600	21,427	105.47%
モノクロトナー	10,193	10,193	10,320	98.76%
カラートナー	5,279	5,279	4,479	117.86%
インクジェットカートリッジ	5,226	5,226	4,966	105.23%
インクリボン	198	198	210	94.28%
M R O	<u>987</u>	<u>898</u>	786	114.24%
その他	806	806	666	121.02%
売上総利益	2,000	1,988	2,018	98.51%
販売管理費	1,482	1,436	1,525	94.16%
営業利益	518	552	492	112.19
経常利益	515	559	454	123.12%
当期純利益	323	371	355	104.50%

(注) 上海子会社の売上はMROに含まれます

注意事項

- ・この資料には、ハイブリッド・サービスの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- ・これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込です。
- ・また経済動向、市場需要、為替変動、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も含んでおります。実際の業績は当社の見込とは異なることもあります。

IR窓口

所在地

〒101 - 0051

東京都千代田区神田神保町二丁目2番地 共同ビル5F

担当:取締役管理部長 道下寛一

経営企画室長 田淵幸男

TEL:03 - 3262 - 8422

FAX:03 - 3262 - 6272

Mail:ir@hbd.co.jp